

あすなろ

発行 沖電気の職場を明るくする会 (OAK) TEL 03-3455-6006
 東京都港区三田3-2-20 FAX 03-3451-3595
 メール: oak@fine.memail.jp

OAK 沖電気の職場を明るくする会



のホームページです

高崎の技術労働者の社長直訴に大反響

<http://oak47.hp.infoseek.co.jp/>

労働費用(賃金)の対前年上昇率(%) 表1

年	1999	2000	2001	2002
日本	-1.1	0.4	-0.9	-1.7
アメリカ	4.3	6.4	2.3	2.3
カナダ	3.2	4.8	2.3	2.6
イギリス	4.2	5.2	5.1	3.9
ドイツ	1.0	2.2	1.8	1.6
フランス	1.9	1.8	3.4	2.8
イタリア	2.3	2.8	1.8	2.5
スウェーデン	0.7	6.9	5.2	4.1
韓国	1.9	4.0	5.4	10.5

電機連合・標準生計費(2000年10月)(円) 表2

	年間必要生計費	通常月の推定生計費
25歳	3,010,979	177,116
30歳	5,857,716	344,572
35歳	7,557,924	444,584
40歳	7,700,016	452,942
45歳	8,165,736	480,337
50歳	9,319,092	548,182
55歳	6,105,816	359,166

年間総実労働時間(H) 表3

年	日本	アメリカ	イギリス	ドイツ	フランス
1990	2124	1948	1953	1598	1683
1995	1975	1986	1943	1550	1680
2000	1970	1986	1902	1525	1589
2001	1948	1943	1888	-	1554

国民貯蓄率(%) 表4

年	1985	1990	1995	2000	2001
日本	20.5	21.4	14.1	10.6	8.6
アメリカ	6.9	5.0	5.5	6.8	3.9
カナダ	9.4	6.3	6.5	13.2	11.0
イギリス	6.7	4.5	4.1	4.6	3.6
ドイツ	10.6	13.2	8.4	7.1	5.7
フランス	7.4	9.4	6.8	9.8	8.5
イタリア	10.5	9.3	10.0	8.3	8.4
韓国	21.8	30.1	27.6	23.3	20.6

日本の労働者には賃上げが必要

電機連合の春闘要求議案は「電機産業は全体として業績回復しているものの、依然として事業構造改革道半ばの企業も多く下期に向かって不透明感が増しています。従って、今次闘争においてもベースアップを要求する環境にはないものと判断し、「賃金体系の維持・確保」を図る取組みを推進します」と四年連続で賃上げ要求を放棄する提案をしています。この提案には電機に働く労働者の生活はまったく考慮されていません。国際的にも賃上げをしない国は日本だけ

で(表1)購買力で比較して日本の賃金は高くないのに過去四年間で三、三%もダウンしています。韓国はストライキを含む闘いで一〇%以上の賃上げを勝ち取っています。電機連合が五年ごとに発表している、標準生計費(表2)では年一七カ月(一時金五ヶ月)の賃金で計算され五〇歳では年九百三十一万円、月では五十四万円が必要生計費です。税金や社会保障費の負担

は増やされ、その上賃上げ要求もしないので家計はやせ細るばかりです。目指さなければならぬのは、電機連合自らが計算した標準生計費にいかにか近づける要求をするかではないでしょうか。昨年は賃金不払残業(サービス残業)が問題になり、電力・金融・電機などの各社で不払残業代が支払われたと話題になりました。もちろん賃金不払残業は法律違反でありあつてはならないものですが、成果主義賃金が労働者自身を規制し残業申請を抑制することになっていないでしょうか。さらに通常の総労働時間も

先進工業国ではドイツ・フランスより三百時間も多く働かせられています。(表3)賃金は上がらず、負担は増え、労働時間は長い。その結果一九八五年には二〇%あつた貯蓄が二〇〇一年には八・六%にまで目減りしています。(表4)年金改悪や、介護などの将来不安がある中で貯蓄が減っているのは、切り詰めるものがなくなり貯金に手をつけざるを得なくなっているからです。〇五年生活改善闘争は生活を守るためにも大幅賃上げを要求しましょう。V字回復した企業には支払能力は充分にあります。

崩れた故郷、つぶされた家、財産、思い出と対面しなければなりません。つらい春になります。報道されているように地域の助け合いと大勢の善意を感じながら、越後人の我慢強さで文字どおり新しい出発をする事になるでしょう。今、豪雪の中体力と気力を蓄え、春を待つて下さい。台風、洪水被害時は被災地に善意の義援金が集められ、ボランティアの支援活動に心温かくなりますが、国の災害救助法はまだまだ万全ではありません。被災者の心身の負担が少しでも軽くなり、将来に希望がもてる救助法を望みます。(M)



春を待つ

去年は夏の水害、台風被害、

中越大地震、スマトラ大地震と自然災害の恐ろしさ、その猛威に唾然としました。昨年春中越を旅行し、小高い丘や山を背に床を高くした豪雪地帯特有の家が点在する風景は、平野に集落が作られた農村を見慣れた者にとっては驚きであり、その美しさに見とれてしまいました。聞けば開拓農家も多いとの事、開拓時代は雪にうもれた冬に、どんなにか春の雪解け土の匂いが待ちどろしい事でしょう。冷たく重い雪も春には解け、新しい命の息吹が感じられる春。でも今年の春、被災地は崩れた故郷、つぶされた家、

雇用不安・生活が 苦しいの悲鳴

〇五年、電機労働者懇談会の春闘アンケートは、「このままでは生活できない。なんとか賃上げしてほしい」との切実な声が寄せられています。

一度でいいから平均賃金をもらってみたい。
(四〇歳台男)

残業がなくなり生活は厳しい。
(三〇歳台男)

女性の賃金は低いので底上げをしてほしい。
(三〇歳台女)

七二〇円で始まり四年間で時給がやっと十円アップした。これでは生活できません。
(四〇歳台パート女)

残業なしでは生活できません。現在も不安です。
(三〇歳台男)

時給が百円下げられてしまいました。元に戻してほしい。
(二〇歳台派遣男)

成果主義のもと賃金が下げられ生活が厳しい。手取り一七〜一八万円ではどうしようもない。
(五〇歳台男)

出退勤の入りは本人。残業の処理は上長判断。時間管理の改善を。
(五〇歳台男)

正しい成果主義の評価ができていない。評価尺度があっても評価できていない。賃下げのための成果主義。
(五〇歳台男)

日本は労働組合が全然だめですね。韓国では現代自動車の組合なんか十万人いてもストをやる。
(三〇歳台男)

OCTやOTECの社員や派遣の人達が人件費削減で次々とリストラされている。
(五〇歳台男)

アンケート回答者の九割が雇用や生活不安を訴えています。

05年社長年頭挨拶用語説明

- CEO = Chief Executive Officer チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 最高経営責任者
- NIP = ノンインパクト・プリンター 感熱式、熱転写式、インクジェットなどのプリンター
- 事業ドメイン = 事業の対象とする領域、通信情報などをいう。
- 事業セグメント = ドメイン中の個別の事業部分、情報通信融合などをいう。
- SCM = Supply Chain Management サプライ・チェーン・マネジメント 調達から生産、物流まで総合的に管理する経営手法
- BEP = Break Even Point ブレーク・イーブン・ポイント 損失と利益の分かれ目となる売上高のこと。= 損益分岐点売上高
- EMS = Electronic Manufacturing Service 他メーカーから受託した電子機器の受注生産を専門に行う企業
- SIDM = シリアル・インパクト・ドット・マトリクス プリンターの印字方式他にLIDM (ライン方式) などがある。
- アライアンス = Alliance 買収・合併・提携などの企業の提携行動
- ファンダリビジネス = 半導体のレイアウト設計まで終了したマスクデータを基にデバイスの前処理 (ウエハ処理工程) を担うビジネス
- ファブフリー = 設計と生産を分離し、投資を設計に絞りつつアウトソーシングの拡大による製造方法

赤信号

東京

芝浦のビジネスセンターから五号館へ行くには車の通行は少ないが、信号がついている公道を渡らなければならぬ。通勤時間や食事の為一号館の食堂に急ぐ時は、赤信号でも渡る人は多い。(以前、昼休みは歩行者専用だったこともある) 昨年は各カンパニーの総務が、「緑のおばさん」の様に交通誘導をしていたが、今の社員に限らず信号無視が目立つ。ちよつとやかいかいな信号だが以前事故があり、通学路でもある為に信号が付いたと記憶している。「守るう信号、小学生も通る路」

ういう職場を作り上げる年にしたいものです。

「日本の企業風土では研究者は育たない」

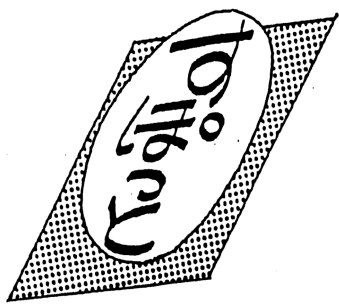
八王子

青色発光ダイオード (LED) の「和製の8億4000万円 (発明対価は6億円)」をめぐって研究部門を抱える八王子では「プロ野球などのスポーツ選手の報酬に比べ研究者は恵まれていない」「企業業績への貢献額から見れば余りにも評価が低すぎる」「これでは若い人たちに夢も

製造の海外移転で 今年も正念場に

沖エアフォルク

二〇〇五年が明けました。二〇〇五年度末に沖データはプリンターの国内生産を取りやめる予定になっていて、いわば「閉店準備期間」に入ります。印字ヘッドで残っていた部品を金型も含めて移管するため、現在二月までの予定でタイから実習に来ています。沖エアフォルクにとつては正念場の年になりそうです。現在のところ、外販物 (沖データ以外から受注したもの) は比較的好調で忙しいのですが、問題は採算。なかなか「おいしい仕事」は無いようです。それでも生き残って行かなければなりません。みんな知識と力を出し合って進む以外に道は無いと思われまます。そ



今年も活気ある 富岡工場に!

群馬

昨年一二月、富岡工場に曲げ作業の自動機 (ベンダー・ロボット) が搬入され、稼働開始しました。久々の大型設備の投資ということで「もの作りの見直し」「メカトロ復活の時」という会社幹部の話に期待が寄せられます。富岡工場では、〇二年ATM量

産製品の中国移管に伴い、「仕事量が激減する」ということで人員削減が実施されました。しかし、説明されたほど仕事量は減らず、今まだ残業と請負労働者の受入れで仕事をさばっていました。

「見直し」「復活」を言うのであれば、出向に出ているベテラン労働者を戻して、「転進リスト」なるものによる、組合員の外部企業への斡旋を止めるべきです。そして、技術をしっかりと伝承していくために新入社員を採用と人材の育成を積極的に推進する必要があります。新年の挨拶で「これから新入社員を採用していく」(会社幹部) と言う表明を是非実行してもらいたいです。

自己責任と企業の 社会的責任

本庄

食堂前に屋根つきの喫煙所が設置され、寒い中、食後の一服を愛煙家が楽しんでいきます。(食堂内は禁煙のため) 休憩場でも分煙化の職場要求がだされ、喫煙者には肩身の狭い今日この頃です。「そろそろ煙草やめるかな」などの声もでてきます。

また、うがい専用のガーグルといううがい器も設置され会社も働く人への健康を気にかけています?

煙草を吸う吸わないは自己責任。でも残業代の不払い、年間三十人もの長期療養者がでているなど、これは会社の企業責任放棄ではないでしょうか。